

34歳以下

女性被保険者(本人) の皆様へ
被扶養配偶者(奥様)

2024年度 がん検診等の実施のご案内

昨年度に引き続き、将来がんになるリスクの有無がわかる HPV 検査を実施いたします。子宮頸がんは、性交渉により原因ウイルスである HPV(ヒトパピローウイルス)に持続感染することで発症します。早期発見予防のためぜひご受診ください。

ホームページ掲載日

2024年6月1日

ホームページアドレス

<http://hyogotoyota-kenpo.or.jp/>

対象者

(年度末年齢)

34歳以下の女性被保険者・被扶養配偶者(2025年3月31日時点の年齢)

※ 検診当日に当組合未加入の方は受診できません

1. がん検診

対象者の方は、受診期間内に下表の①～③の中からいずれか1つと、④の希望する検診を2つまで選択してご受診いただけます。
(但し、(2)自費検診補助の①を選択した場合に限っては、(1)郵送検診の②との併用受診が可能です。)

申込・受診に関する詳細は、各自で組合 HP「健康づくり」→「郵送検診(34歳以下)」のページから各検診案内等をご覧ください。

		(1) 郵送検診 (子宮頸がん・HPV・子宮頸がん+HPV)	(2) 自費検診補助 (子宮頸がん・乳がん)
検査 検診 項目 内容	子宮頸がん	① 子宮頸がん(細胞診)【単体】 …専用器具又は医師の子宮頸部細胞採取により、がん細胞等を見つける検査	—
		② HPV【単体】 …14腫のハイリスク型 HPV(ヒトパピローウイルス)感染の有無を調べる検査	
		③ 子宮頸がん(細胞診)+ HPV【①②を同時】 …子宮頸がん細胞診と HPV をセットで同時に調べる検査	
	乳がん	—	④ 乳がん
自己負担	なし(全額組合負担)(定価 3,000 円～8,000 円を無料) 申込後、検体未提出者は費用をご請求する場合があります。器具紛失、やむを得ず受診できない場合は、各自で検査機関まで電話連絡願います。	検診費用実費負担後、申請により費用の一部(各検診上限 3,000 円)を補助 保険証を使用した「保険診療」は補助の対象外となります。	
受診場所	ご自宅等で専用器具にて自己採取	指定なし(医療機関・自治体(市区町村)検診など)	
申込(申請)期間	2024年6月1日～2024年6月30日	2024年6月1日～2025年3月20日	
受診期間	2024年6月1日～2024年8月20日	2024年6月1日～2025年2月28日	
利用方法 (流れ)	1. 各自で検査機関へ申込(6/30迄) 2. 検査機関から申込者宅へ検査器具等が届く 3. 検体採取後、検査機関へ返送(8/20迄) 4. 検査結果が受診者宅へ届く	1. 各自で医療機関等へ予約 2. 保険証を使用せず、検診費用を全額立替払いで受診(2/28迄) 3. 組合へ補助金申請(3/20迄)	
申込(申請)方法	組合 HP 又は下記の QR コードを読み込み申込(6/30迄) *QRコード…携帯等で QR コードを読み込み、 「申込フォーム」入力・送信  ※上記申込みができない方は当組合までご連絡ください	組合 HP へアクセスし、「自費検診補助金申請書」を印刷記入の上、領収書・検査結果を添付して組合へ送付(3/20迄)	
申込案内 (案内・申込書・要領他)	実施案内・申込用紙は組合 HP からダウンロードできます(対象者各自で閲覧・印刷願います) (本人からの申し出により、希望者への書面送付もいたします)		
問合せ先	● 検診業務委託先: メスプ細胞検査研究所 【TEL】075-231-2230 【FAX】075-211-7400 ● 兵庫トヨタ自動車健康保険組合 【TEL】078-252-2806 【FAX】078-272-2146	● 兵庫トヨタ自動車健康保険組合 【TEL】078-252-2806 【FAX】078-272-2146	

2. 乳がんグローブ(自己触診用)配付【実施期間:通年】

当組合では、乳がんグローブ(12枚セット)の無料配付を行います。希望者は、組合 HP「健康づくり」→「郵送検診(34歳以下)」のページから「乳がんグローブ申込書」を印刷記入の上、組合へご送付ください。なお、昨年の配付者へは継続配付予定ですので暫くお待ちください。

「郵送検診」は裏面をご参照ください

子宮頸がん

は定期的な検診受診でほぼ予防できます。

あなたが、その1人かもしれません・・・

日本では、年間約3,000人、1日あたり8.2人が子宮頸がんによって亡くなっています（人口動態統計2022年）
近年では20～30歳代で急増しています。



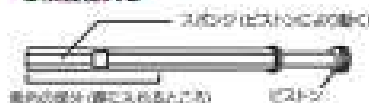
子宮頸がんは「HPVによる感染」が原因 誰もがかかる可能性があります。

「子宮頸がん」の発生要因のヒトパピローマウイルス（HPV）は、性交渉により感染します。通常、HPVに感染しても自己免疫方によって排除されますが、排除されずに感染が続くと一部の人は子宮頸がんに進行します。子宮頸がんに関与するHPVは主に14種類のハイリスク型HPVと呼ばれるウイルスですが、中でも特に**HPV16型、18型**が子宮頸がんに進展する可能性が高く、感染した後に悪化するスピードも速いといわれています。しかし子宮頸がんは**検診によって予防や早期発見が可能**ですので**定期的な検診がとても重要**です。

早期で発見できれば子宮を残して90%以上治療します。

検査は簡単！ご自宅で、ご都合のいい時に！

●検査器具●



検査方法

専用のタンポン状の器具を膣に入れ、細胞を自己採取します。
※妊娠中の方は申込みできません

正常な細胞が子宮頸がんになるまで



ウイルスが排除されれば自然と正常に戻ります

細胞診で発見できます。

② HPV検査

子宮頸がんを引き起こす14種類のハイリスク型HPV感染の有無を調べる検査です。

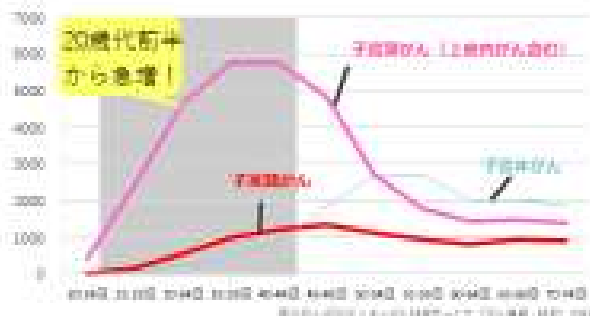


③ 細胞診

子宮頸・阴道の細胞を顕微鏡で調べます。がん細胞や異型細胞（がん前段階）の検出を見つかります。



年齢階級別罹患患者数



一度の採取で①②の検査を同時に受けられます！

結果が有所見であった方は、必ず精密検査を受けましょう

受診後も安心！



検査機関では、受診者の方にあった病院をご紹介します。
紹介状の作成（無料）もしていますので、お気軽に検査機関にお問合わせください。

検査機関：メスブ細胞検査研究所 TEL (075) 231-2230

HP <http://www.msp-kyoto.co.jp/>



【注意事項】

- ・検査キットは産後3ヶ月以内の女性を対象としています。すでに産後3ヶ月が経過している方は医療機関にご相談ください。
- ・検査キットはスワブ・コンタクト検診（一次検診）であり、検査結果は病変を診断するものではありません。異常な、陽性の結果が出た場合は、速やかに医療機関を受診されることをお勧めします。
- ・検査キットの検査結果のみで病変を判断してはなりません。「異常なし・陰性」の結果の方も、自覚症状や病状になることがある方は医療機関を受診されることをお勧めします。